

事前申込記入欄

必要事項をご記入の上、こちらのパンフレットを開いた状態で
下記FAX番号へ送信をお願い致します。

代表者氏名	電話番号
住所〒	
メールアドレス	
お友達、お知り合いもぜひお誘いください	
ご一緒にご参加の場合はこの申込書に連名でご記入頂くだけで結構です。 下欄にお名前のみご記入ください。	
お名前	お名前
お名前	お名前
お名前	お名前

送信先 市民のためのがん治療の会 甲信越支部事務局 **FAX:0263-33-7835**

満席の場合は、当日直接会場にお越しの方はご参加頂けない場合もございますので、ご本人様、お友達、お知り合いなどでご参加希望の方には、ぜひ事前のお申込みを頂けますようお願い申し上げます。

【個人情報の取扱いに関して】

- ・お送り頂きました個人情報は、当会の講演会登録のために利用させていただきます。なお今後は機密情報として取り扱い、第三者への提供は一切ございません。
- ・当日、マスコミの取材でカメラが入る場合もあるかもしれませんが、その場合はお顔などが映らないように十分注意致しますが、予めご協力頂きますようお願い致します。

会場地図

新潟市民プラザ

新潟市中央区西堀通6番町866番地 NEXT21ビル 6階 TEL: 025-226-5500



【アクセス】

- 電車の場合
JR新潟駅万代口(北口)駅前バスターミナルより、西循環線、中央循環線で「古町」バス停下車、徒歩1分。
- 高速バスの場合
「古町」バス停下車、徒歩1分
- 高速道路の場合
新潟西インター・新潟中央インター R8(新潟バイパス)桜木インターチェンジより車で10分

●駐車場について

専用駐車場はございませんが、下記の駐車場をご利用の方は駐車券をお持ちください。30分の割引券をお渡します。
東堀駐車場パーク600/ホワイトプラザ西堀駐車場/パーキングスペース西堀6番町タワー5駐車場/アルモ西堀/アルモ古町/アルモ東堀

お問い合わせ

市民のためのがん治療の会甲信越支部事務局(株)長野メディカルサポート内
Tel: 0263-88-5368 Fax: 0263-33-7835
Email: kouen96@nms.jpn.com

平成26年 第2回「市民のためのがん治療の会」講演会

がん治療を考える 生き方を決めるのは“あなた”

参加無料

定員: 500名

※席数に限りがございます。
事前にお申込みください。

日時

9月6日(土)

13:00~16:15(受付/12:00)

場所

新潟市民プラザ

新潟市中央区西堀通6番町866番地
NEXT21ビル 6階

対象

がん治療に興味のある方どなたでも



第1部



安心して放射線治療を受けていただくために
~新潟県におけるこの4年間の取り組み~

青山 英史教授

新潟大学大学院医歯学総合研究科
腫瘍放射線医学分野・機能画像医学分野(放射線医学教室)

第2部



放射線治療を選ぶ生き方の理由

大西 洋教授

山梨大学大学院医学工学総合研究部
放射線医学講座

第3部



生き方を決めるのは“あなた”

西尾 正道名誉院長

独立行政法人国立病院機構
北海道がんセンター

■主催: 市民のためのがん治療の会

■協賛: プレインラボ株式会社/日本アキュレイ株式会社/NKSJ ひまわり生命保険株式会社/アフラック新潟支社/慈泉会 相澤病院

■後援: 新潟大学大学院医歯学総合研究科/新潟県/新潟県医師会/新潟県健康づくり財団/新潟県診療放射線技師会/新潟県薬剤師会
新潟県看護協会/新潟市/新潟市医師会/新潟日报社/BSN 新潟放送 (順不同)

ご挨拶

「市民のためのがん治療の会」は今年、創立10周年を迎えました。その間全国各地で講演会を開催して参りましたが、新潟での講演会開催が一つの課題でした。このたび、新潟大学の青山先生はじめ多くの皆様のご協力によりようやく実現の運びとなりました。心から御礼申し上げます。



がんは「最初が肝心」「最初が全て」です。治療方針の正しい選択のために、セカンドオピニオンの活用も大切です。当会は全身を横断的に診ておられる放射線腫瘍医のセカンドオピニオンというユニークな方法も駆使しての情報提供を行っております。

講演会をお聞きになって、当会の活動内容のレベルをご理解いただき、当会のセカンドオピニオン情報をご活用いただき、正しい治療方針を決められますことをお勧めいたします。

市民のためのがん治療の会 代表 曾田 昭一郎

第1部

安心して放射線治療を受けていただくために

～新潟県におけるこの4年間の取り組み～

新潟大学大学院医歯学総合研究科
腫瘍放射線医学分野・機能画像医学分野(放射線医学教室)

青山 英史 教授

転移性脳腫瘍の放射線治療研究をリードし、患者さんにとって最適な照射を探る。「全ての人が高品質の放射線治療を受けられるように」という思いで、放射線治療教育、臨床の現場で続けてきた試みをわかりやすく紹介する。

略歴 | 札幌市出身。
1994年北海道大学医学部卒業。市立札幌病院、北海道大学病院、アメリカの Wisconsin 大学腫瘍学教室等で研鑽を積み2010年より現職。
現在、脳腫瘍治療ガイドライン委員を務める。脳腫瘍への定位照射単独治療を評価した世界最初の臨床試験の主任研究員。



第2部

放射線治療を選ぶ 生き方の理由

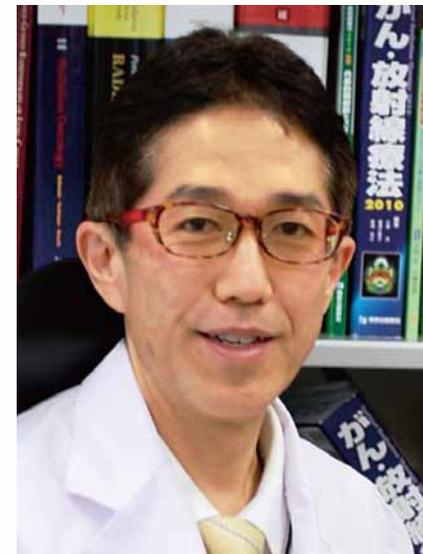
山梨大学大学院医学工学総合研究部 放射線医学講座

大西 洋 教授

肺への定位照射の研究により、放射線治療への信頼性を高めた立役者。

患者さんの心に寄り添い、体に優しい治療法を実践するため研究を重ねてきた治療技術の最前線へと導く。

略歴 | 小田原市出身。
1988年 千葉大学医学部卒業。山梨医科大学、成田赤十字病院、アメリカの MDAnderson がんセンター等で研鑽を重ね、2014年より現職。現在、国の放射線治療ガイドライン策定に関わり、日本放射線腫瘍学会理事等の要務を担っている。



第3部

生き方を決めるのは “あなた”

独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター

西尾 正道 名誉院長

放射線治療医として常に臨床の最前線に立ち続け、20,000人以上の患者さんと向き合った。

がん医療における放射線治療の適切な使われ方を提言し、常に市民サイドで歯に衣着せぬ鋭い論評を展開してきた。

今、本音でがん治療を語る。
「生き方を決めるのは、あなた」

略歴 | 函館市出身。
1974年 札幌医科大学卒業後、国立札幌病院・北海道地方がんセンター放射線科勤務。39年間がんの放射線治療に従事、2013年3月退職後、超音波検査装置で福島県の子供たちの甲状腺がん検査を行っている。市民のためのがん治療の会特別顧問

